

このコーナーでは、
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ



8/20 茂原公園にさらなる魅力を! 茂原公園に時計塔を寄付

老朽化により姿を消していた茂原公園第1広場の時計塔が2年ぶりに復活しました。この時計塔は、茂原中央ロータリークラブから公園の魅力向上のために寄付されたもの。

田中市長は、「公園利用者の利便性と公園の再生計画進展に多大なる貢献をいただきありがたい」と感謝を述べました。



▲お越しの際はぜひご活用ください!



▲スライドを使った分かりやすい講演でした

もっと茂原が好きになる

8/25

明治150年記念市史編さん事業講演会

美術館・郷土資料館において「明治の茂原に会いに行く」と題し、茂原市史編さん事業講演会が開催されました。

これは、市史編さん事業を広く市民の方に知っていただき、郷土への理解を深めてもらうことを目的に開かれ、市内外より86人が参加。

茂原市史編さん委員による熱のこもった講演に、参加者たちは感慨深く聞き入っている様子でした。

8/27 本場高知で華やかに舞う

よさこい「葵」が全国大会で2年連続受賞

市内を拠点に活動しているよさこい鳴子踊りチーム「葵」の代表メンバーが、本場高知で8月に開催された「2018よさこい全国大会」で「ペギー葉山賞『夢』」を受賞し、報告のため田中市長を訪問しました。これは、初出場した昨年の「優秀賞『艶』」の受賞に続き2年連続の受賞。

代表の御園節子さんは、「これからも活動の場を広げ、応援して下さる皆さんに恩返しをしていきたい」と話していました。



▲高知でも茂原市をPRしてきました!



▲鍛山部屋所属の行司 木村俊太さんと呼出 節男さんも協力

大迫力の相撲を間近で

9/2

大相撲鍛山部屋ふれあい相撲

大相撲鍛山部屋の鍛山親方(元関脇・寺尾)と立田川親方(元小結・豊真将)の鍛山部屋の力士を招き、市民体育館相撲場でふれあい相撲が開催されました。

幕内阿炎関や十両青狼関をはじめとする18人の力士による迫力ある公開稽古や、「子ども相撲もばら場所」が行われ、会場は笑いと歓声に包まれました。そのほか、ちゃんこ鍋の振る舞いや髪結いの実演、相撲甚句の披露があり、訪れた約1,500人の観客を楽しませました。